## 常供案内 三行以上は一行につき郵券十二

錢を拂

込む

~

|し(島根縣簸川郡大津町中村竹市)| 伊次チ箱用白革紐共に二十五錢、最新水彩畵法五十五錢、スケツチ箱用角水 | かがあスケツチ箱一圓六十錢、白革上三脚八十錢、二ツ折パレツト及スケ 阪

| 共金貳圓にて譲る(四日市市川原町加藤眞治郎) | より七十八迄、瀬戸内海號あり、十二册中畵無垢にして完全なり、送料人| みづゑ五十九、六十、六十一、六十四、五週年紀念號、六十六、七十四、|

|本精一) | 本精一) | 本精一

五三)を原價の半額に讓る但し送料を要す(函舘區末廣町五九、内山白蝶) でる四四ョリハ七迄(内四六、四七、五四、五五、八二、無)全部四拾册(九、色内町十五越治元)・2 書帖第二(二五)美術新報四四年文展號(五○)全本年三月(三○)み日本畵講議錄出(一、二○)鉛筆畵法(六五)美術新報四四年文展號(五○)全本年三月(三○)み日本畵講議錄出(一、二○)鉛筆書法(六五)半巻書法(六五)三宅水彩畵十番地池上宗次、文房堂桐上製八ツ切箱革紐付(四、五○)上製三脚(一、六○、楕圓形筆洗一みづゑ七十二よ

|型の方は御照會を乞ふ(兵庫縣明石東垂水村檍茂吉)||神槍スケッチ箱(パレット、白革紐付)油壺、筆、油繪具、パレットナイフ

阪市北區龜甲南ノ町宮崎方洗帆)三九、四九、五二、四六、四二、四八、四七、十二錢宛にて買渡し(大形油壺、寫生板四枚、繪具若干、右讓り废し可成全部を望む、又みづゑ水油、大形寫生箱桐製、筆六本、パレツト二枚、ナイフ、筆洗、油壺、角

度し往復端書にて下名迄御照會を乞ふ(長野縣諏訪中學校内國枝芳樹)ばし器、上等革三脚、小形ニッケルメッキ丸形水筒を相當代價にて讓り人體畵法、みづゑ十七、十八、十九、八十三より八十七迄、圖畵用引の一

縣三池郡大牟田町本町半田猛夫)

金ニュートン油畵具十五色筆五本價零圓五拾錢を貳圓にてゆづる(高知市中島町八六堀川晋)

4日本畵講講議錄運賃向持にて半定價にて讓受たし但破損なきもの(小樽ケーー)みづゑ七十二より八十二まで挿畵完全讓る照會往復葉書(小樽區色內町

の原村坂野伊三郎) 色内町十五越治商店内衣川薫) 色内町十五越治商店内衣川薫) の内町十五越治商店内衣川薫)

(府下千駄ヶ谷九二四、岩井龜次郎)

縣宇治山田市八日市場町坂倉喜一郎)